

令和3年3月5日

保護者の皆様

多摩市立聖ヶ丘中学校
校長 麻生 隆久

新型コロナウイルス感染症に係る3月8日以降の学校の対応について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

年度末を迎え、生徒は1年間の学習のまとめなど、新型コロナウイルスの感染予防をしながら、進級・進学に向けた準備に取り組んでいます。

さて、報道によりますと、3月7日までを期限としていた緊急事態宣言は、東京都を含む一都三県において再延長される見込みとのこと。こうした国の動向や、多摩市内の感染状況等を踏まえ、先日、教育委員会から市内学校に対して、今後の対応方針が示されました。

この対応方針に基づき、本校では3月8日以降、下記のとおり現在の対応を一部変更してまいります。

つきましては、下記の対応（変更箇所は下線あり）についてご確認をいただくとともに、引き続き、生徒の安全を確保しながら教育活動を継続してまいりますので、今後も保護者の皆様のお力添えをお願いいたします。

なお、今後の状況によっては急遽、対応が変わる場合がありますことを、あらかじめご了承願います。

記

1 今後の対応の基本方針

生徒の健康と安全を第一に考え、感染症対策を徹底しながら教育活動を継続します。

2 基本的な感染症予防策の徹底

毎日の検温や風邪症状の確認

体調不良などの症状が見られる場合は、無理をさせず休養させてください。

こまめな手洗い、マスクの着用

教室の換気（可能な限り常時、困難な場合は30分に1回以上）

可能な限り距離を確保した座席配置

1日に1回以上の清掃・消毒

授業や部活動終了後の速やかな下校

3 教育活動における感染症対策

東京都及び多摩市内の新規感染者数は減少してきています。とりわけ、市内学校においては、これまで集団感染は発生しておらず、感染状況は落ち着いています。こうした状況を踏まえ、生徒が進級・進学に向けて、新たな目標をもち、充実した日々を過ごし、大切な思い出を作れるようにするために、可能な限り感染症対策を行った上で、以下の教育活動を実施していきます。

(1) 学習活動について

音楽での歌唱や家庭科での調理実習など、飛沫感染の可能性が高い学習活動は、リスクの低い活動から徐々に実施します。

(2) 部活動について

校内での活動とし、リスクの低い活動から徐々に実施します。なお、大会・コンクールへの参加、
対外試合・合同練習等の実施は、引き続き中止します。

(3) 学校行事等について

校外での学習

3月16日(火)第3学年 修学旅行代替行事(東京湾クルージング)

生徒や教員が全員で集まる行事

全校集会や朝礼は、放送設備を活用し、各教室で実施します。

令和2年度卒業式、令和3年度入学式

3密(密閉・密集・密接)を避け、次の対策を講じた上で実施します。

【式について】

式全体は、1時間以内で行います。

会場の換気は、可能な限り常時行います。

座席の間隔は、可能な限り確保します。

在校生は、代表生徒(生徒会役員、1・2年生学級委員)のみ参加します。

式歌は、飛沫感染を防止するため、国歌、校歌を含め3曲とします。

なお、歌唱の際は、マスクを着用します。

【参列者について】

検温や手指の消毒を行うとともに、マスクの着用を徹底します。

保護者の参列は、各家庭2人までとさせていただきます。

来賓(市長、教育委員会を除く)は、参列しません。

(4) 学校給食について

マスクは食べる直前に外し、食事後は速やかにマスクを着用します。また、食事後に歓談する際はマスクを着用します。

食事の際は、飛沫を飛ばさないように机の並べ方を配慮したり、互いの距離がとれなければ、会話を控えたりするなどの対応をします。

4 保護者の皆様へお願い

感染の拡大を防ぐため、家庭においても次のことをお願いします。

毎朝の検温、健康観察

市内において、新規感染者数は減ってきていますが、再び増加する可能性はあります。一人ひとりが「感染しない、させない」ためにも、ご家族に発熱や風邪、体調不良等、何らかの症状が見られる場合や、ご家族がPCR検査等を受けられる場合は、学校に速やかにご連絡をいただくとともに、生徒に無理をさせず、登校を控え早めに休養させてください。なお、感染リスクなどを考慮し、ご家庭の判断で登校を控える場合は欠席とはしません。

日中を含め、不要不急の外出を控えるようお願いします。

【問合せ先】

多摩市立聖ヶ丘中学校

副校長 金田 龍夫

電話 042-374-0685